

四、華議ニ参加スル理由ニヨリ、職首セウシタル定共未若ク妨  
テスル工場ニ対スル不協

五、失業職工ヲ官官工場ニ收容セシムルコトヲ政府ニ建議ス  
ルコト(以上二項神戸聯合會提出)

以上四五ハ職環ニ身項ニ傷ムルヲ以テ今時ニ議題ニ上セタルカ  
才五項ニ對シテ井民之助、東忠、藤野、等ハ上ニ其等ノ敵トセル資本  
主義制度ヲ擁護スル現官憲ニ向テ之ヲ收容セテ建議スル  
如キハ才盾ノ甚ムキモノニテ絶対不可ナリト及對シテ一方藤野  
文方一ハハ労働運動ノ理論ノミニ傷ヌヘキニ非ズ實際問題ニ立  
脚シ政府ヲ利用スルモ強ク不可ナラス如斯提安未夫レ自体ハ程  
ノ不感運動ナラスヤト唱ヒ議論沸騰シ議場緊急タリシカ  
取決メ結果及對セテ十三登死八十九名ノ多数教ニテ才五項ノ建  
議ハ之ニ可決シ建議ニ奉答ニ付テハ安藤國松外四名ヲ擧ケテ

ルカ如上ノ喧噪ノ爲メ才四項ノ可否何レトモ決セザル儘存耶曹  
耶裡ニ其案ヲレ議スルヲ進行スルニ至レリ

此時緊急運動議トシテ失業者大會ノ開催ヲ提案(提案者  
氏名不詳)セルカ本件ハ他方ニ於テ隨時開催スルヲ至キト決  
シタリ之ニ次チ京都聯合會、井民之助ハ前記建議案ニ  
對シテ京都聯合會ハ其ノ趣旨ニ極力及對セサルヲ得ザルモノ  
トシテ該建議案ニ對スル四者名ハ京都聯合會ノミニテ除外セ  
ルコトト運動議セル爲メ議論甚出シタル結果不決トナレリ  
是ノ議場喧騒救正理至難トナリ議長ハ同盟會長後々木純一  
才文方引續キ四者急運動議トシテ藤野文方ハ退般未労働  
運動ノ積極性トナリ收 監セラレタルニ其下ノ兄弟ニ慰問及寄  
贈ノ爲メ才上田ヲ遊ビリ余列議員其他ヨリ三十二日九十四系ノ  
議出ヲ得タルヲ以テ大段及神ノ於ケル收監者ニ面會手分シ